

保護者様

秋田県立雄物川高等学校長

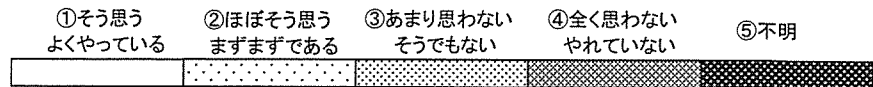
平成29年度「学校評価」保護者アンケートの結果と対応について

保護者の皆様には、日ごろ、本校の教育活動に御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。  
 さて、このたびは「学校評価」のアンケートに御回答いただき、ありがとうございました。集計結果及びアンケートの際にいただいた御意見の対応等についてお知らせいたします。皆様の貴重な御意見を教育活動に役立てていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

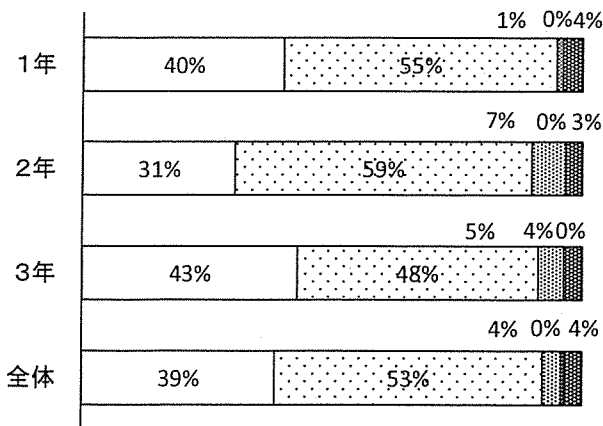
1 アンケート実施時期 平成29年12月～平成30年1月

2 回収率 1年生 81.9% (77/94名)  
 2年生 81.9% (59/72名)  
 3年生 81.4% (79/97名) 合計81.7%(215/263名)

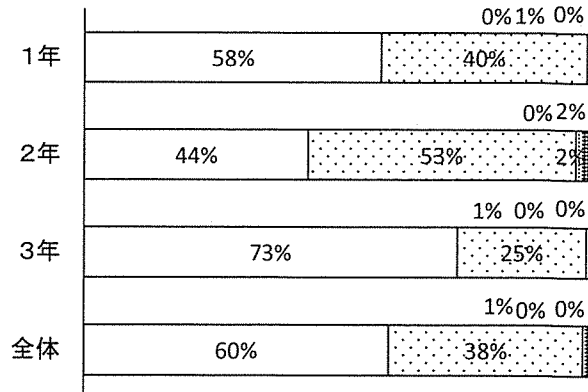
3 平成29年度「保護者アンケート」結果



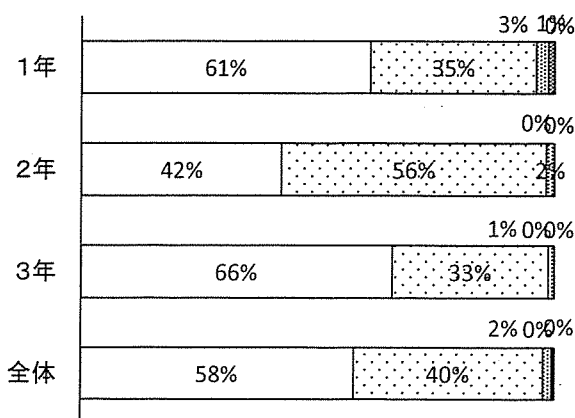
問1.基礎の徹底と学習意欲の向上



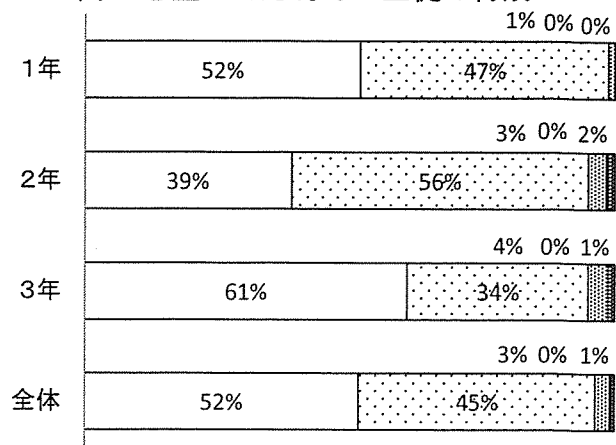
問2.進路目標の達成と自己実現



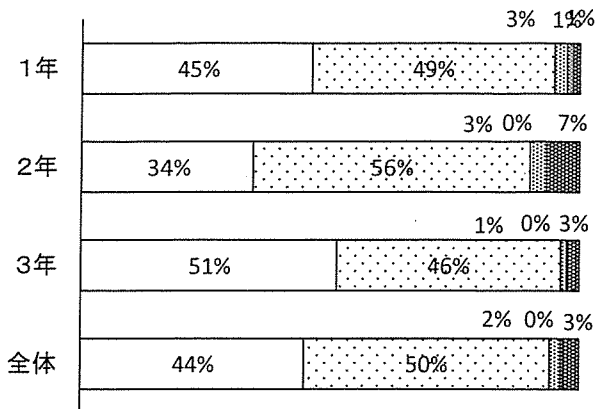
問3.自立した社会人の育成



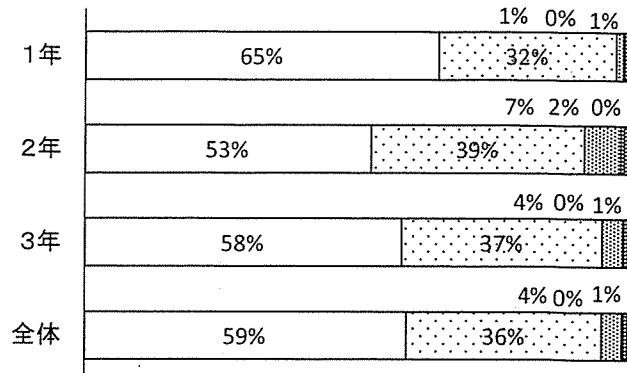
問4.心豊かでたくましい生徒の育成



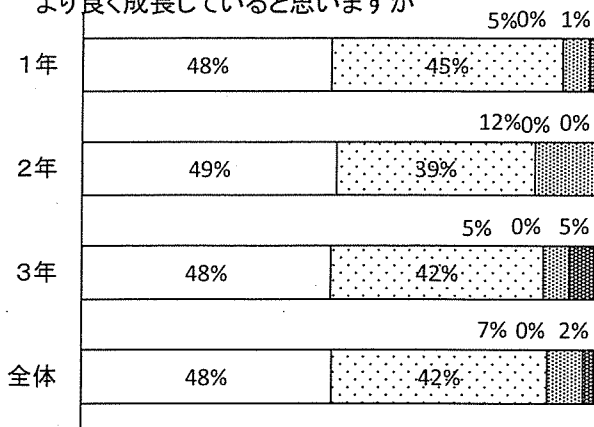
問5. 内外への情報発信(HPの充実)



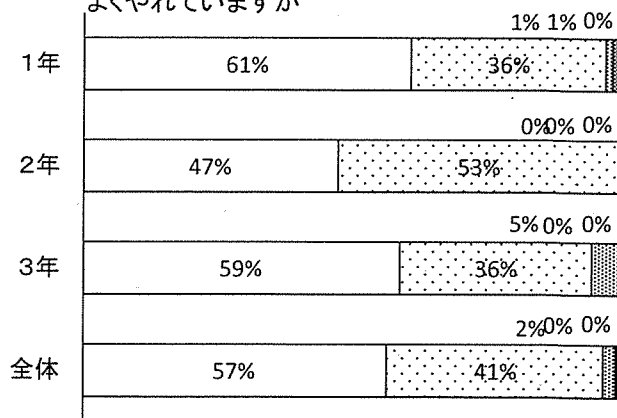
問6. あなたのお子さんが本校に入学したことについて、良かったと思いますか



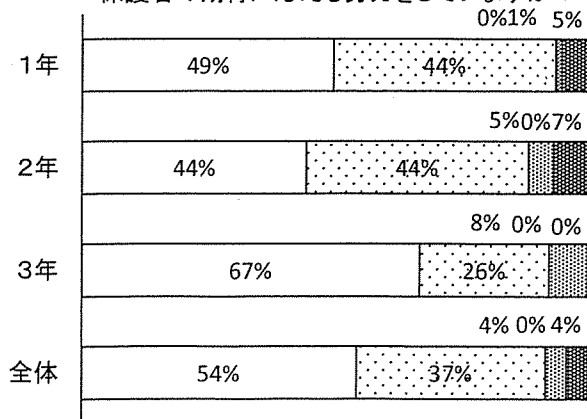
問7. あなたのお子さんは高校生活の中でより良く成長していると思いますか



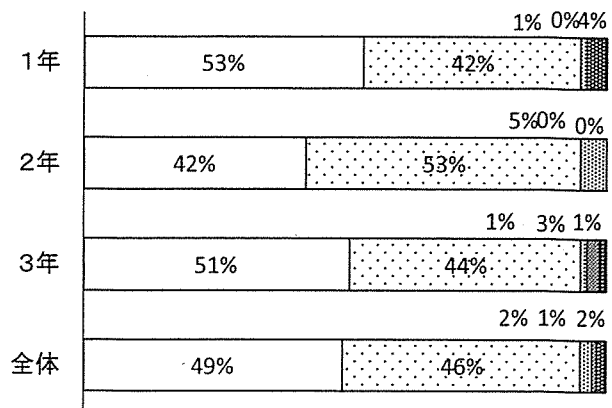
問8. 本校の「しつけ指導」や「生活指導」はよくやれていますか



問9. 本校はお子さんの進路達成に向けて保護者の期待に応える努力をしていますか



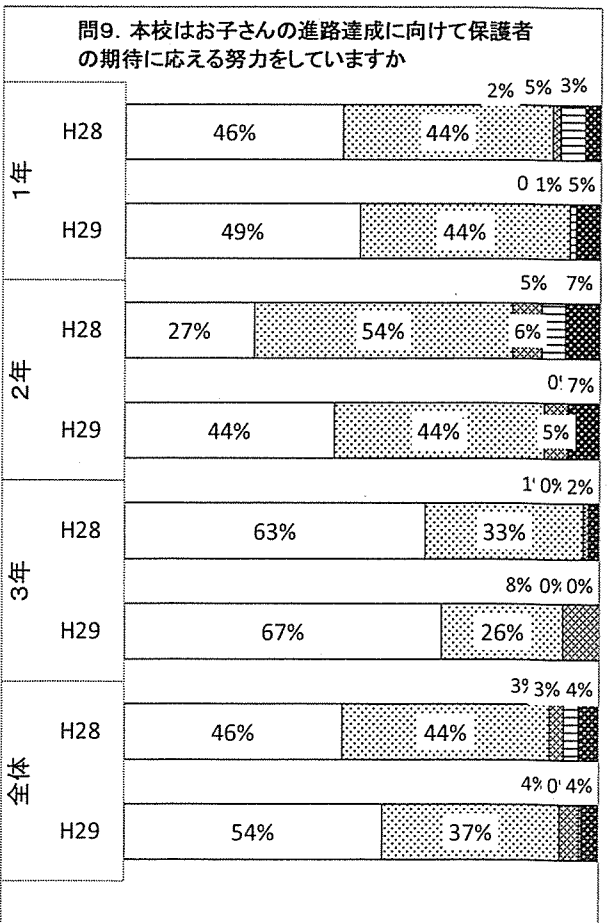
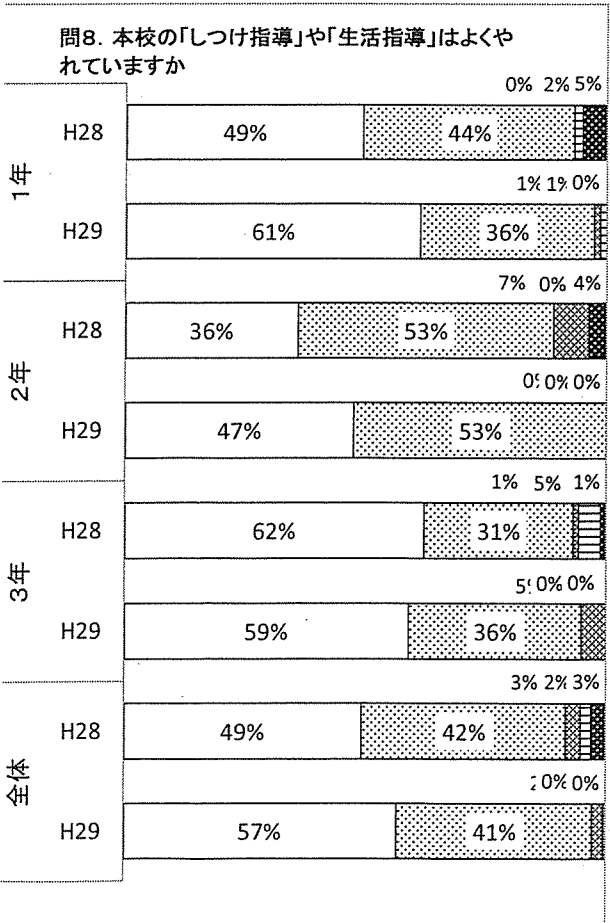
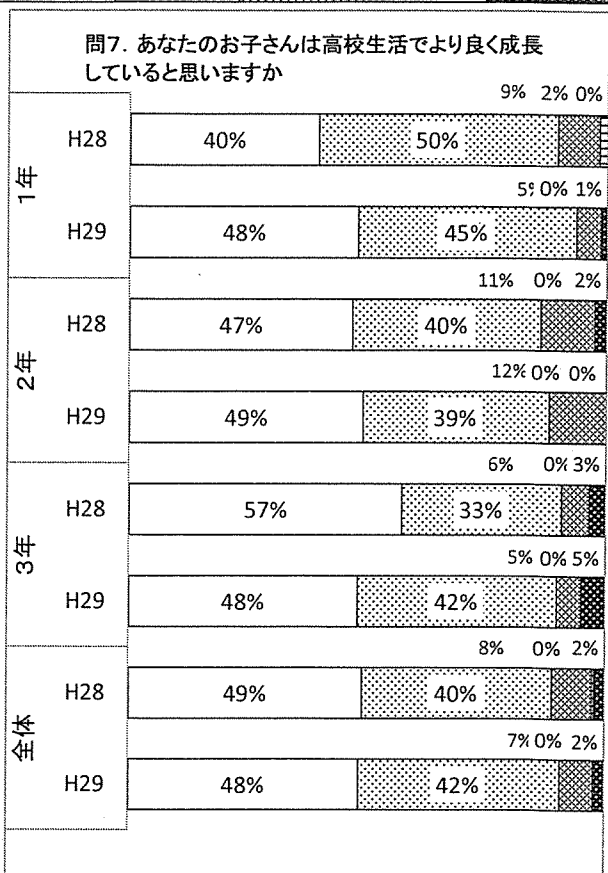
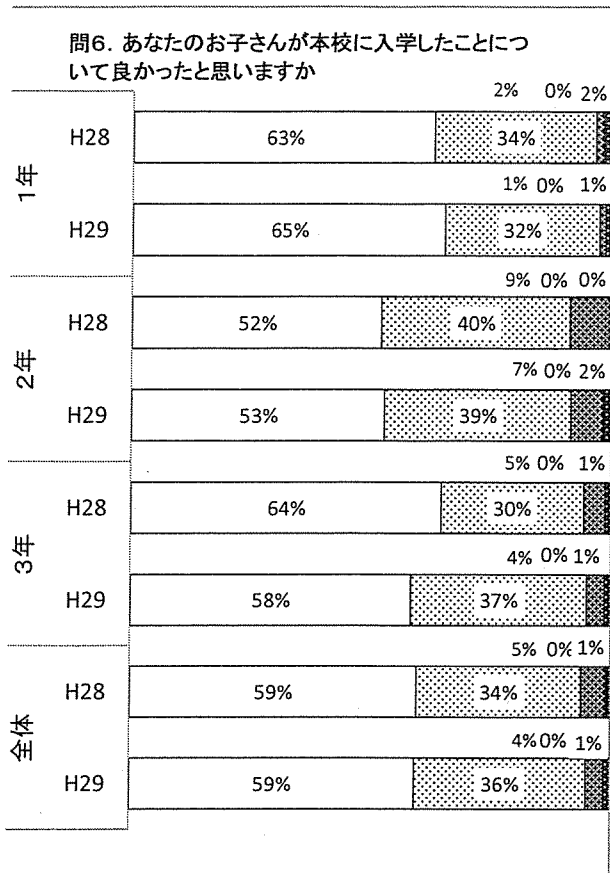
問10. 保護者の皆さんにとって雄物川高校は良い学校だと思いますか



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

#### 4 保護者アンケート比較(平成28年度及び平成29年度)

①そう思う ②ほぼそう思う ③あまり思わな ④全く思わない ⑤不明  
よくやっている まずまずである い… やれていない



## 5 自由記述欄にご記入いただいた課題やご要望

### (1) 学習・進路について

- ① 面談で、その場で回答できないものについては、他の先生方と相談して、教えてもらいたいと思いました。(1年保護者)
- ② 日々の家庭での勉強が不足しているので、課題を出してほしい。(1年保護者)
- ③ 現実的な進路を選択する方向での指導をお願いします。(2年保護者)

### (2) 生活・設備について

- ① 部活動の終わる時間を守ってもらえると助かります。待ち時間のため、予定が立ちません。その日の終了時刻の連絡をもらえればと思います。(1年保護者)
- ② 仕事や、送り迎えの関係上、部活動等のイベントやタイムスケジュールの連絡が、前日や当日になるのは少し困ります。(1年保護者)
- ③ 校門の前の道路が雪のため狭いので、除雪してほしい。(2年保護者)
- ④ 大森方面に来るバスがないので、休日の迎えが困難です。(2年保護者)
- ⑤ 学校の中が寒い。(2年保護者)

## 6 自由記述にご記入いただいた課題やご要望への回答

### (1) 学習・進路

- ① 面談に関しましては、入学直後の担任との面談、コース選択に関する相談・面談、保護者を交えた進路、生活に関する三者面談などを行っております。その際にいただいたご意見や疑問につきましては、一つ一つ誠実に対応するよう努力しておりますが、その場で回答できないものにつきましては、担当の分掌等から正確な情報を得て、ご回答させていただいております。事前に質問事項を把握する機会を設けるなどの工夫をしております。
- ② 家庭学習に関しましては、毎日「自学ノート」を活用して、復習やより深い学習を自主的に行うよう指導しております。一日のページ数に関しては学年で指示していますが、それ以上にやることも可能です。担任が提出状況をチェックをして継続的な取り組みを支援していますので、内容を充実させることが家庭学習の増加につながります。
- ③ 進路指導に関しては、担任との面談やパスカルタイムでの活動、インターンシップ、三者面談等を行い、時間をかけて進路先を決定しているところです。進路先についてより具体的に学ぶ機会を早い時期に設ける工夫をさらにしていきたいと思っております。保護者の方にもPTAの機会などに詳しい説明をしていきたいと思っております。

### (2) 生活・設備

- ①② 部活動等のスケジュールの連絡に関しましては、年間計画や月ごとの計画をあらかじめ配布し、それに基づいて送迎等のご協力いただいているところです。できるだけ早く連絡するよう心がけてまいります。ただし、主催者からの変更等で連絡が直前になる場合もあり、ご理解いただければと思います。
- ③④ 学校周辺の環境や交通機関につきましては、関係各所に申し入れをすることで改善に向けて努力して参ります。
- ⑤ 校舎の設備につきましては、補修や補充を年次計画で行っております。暖房は平日の授業時間以外に使用する部屋にはストーブを置いて対応しております。移動教室等で寒く感じることもあると思っておりますので、下着等で調節する工夫もお願いいたします。

## 7 まとめ

今年度も、学年が上がるにつれ高い評価をいただく結果となりました。自由記述では学習や進路に関しての要望が多くありました。これまでの実践を継続しながらも学習習慣確立の工夫や進路情報の共有などを検討課題とし、雄物川高校の学校力をより一層高める所存です。今後とも保護者から寄せていただいたお声にしっかり耳を傾け、今まで以上に信頼される学校作りを目指してまいります。これからも、本校へのご支援、ご協力をお願いいたします。

## 平成29年度「学校評価」地域アンケートの結果とその対応について

秋田県立雄物川高等学校

### 1 アンケート実施時期

平成29年12月

### 2 質問項目の設定理由

本校では、今年度の目標を「元気な郷土づくりを支える人材の育成」とし、生徒の豊かな心を育み、社会的自立を支援する学校を目指して特色ある取組を行って参りました。特にインターンシップや生徒会の諸活動、福祉コースの介護施設実習、保育園実習等の実習授業においては、地域の皆様の温かいお心遣いと御協力により、生徒は多くのことを学び成長しております。

また、秋田県では「こころ 姿 振る舞い さわやか高校生運動」を展開しております。本校では、PTAとの連携による「登校時一声運動」や定期的な校外巡視などを行い、あいさつの励行や校外における生活の指導にも力を入れております。しかし、職員による巡回指導にも限界があり、校外における生徒の状況については十分に把握できないのも実状であり、校外における生徒の状況について学校周辺にお住まいの皆様にお伺いいたしたく、昨年に引き続きアンケートを実施することにいたしました。

### 3 アンケート協力依頼先（依頼数）

スーパーセンタートラスト（5）	マックスバリュ雄物川店（3）
横手市商工会雄物川拠点センター（4）	雄物川町体育館（2）
里見郵便局（3）	なをこそばや（1）
羽後交通（4）	平鹿自動車学校（4）
横手自動車学校（4）	横手明峰中学校（10）
平鹿中学校（5）	十文字中学校（5）
東由利中学校（5）	雄物川小学校（5）

### 4 アンケート回収率

民間企業等	76.7% (23/30名)				
小中学校職員	73.3% (22/30名)	<b>全体</b>	<b>75% (45/60名)</b>		

### 5 アンケート集計結果

次ページ掲載

### 6 アンケート結果の4カ年比較

A+B = 「立派、さわやか、指導が行き届いている」 + 「概ね良い、指導がまずまず浸透している」

C = 「以前と変わらない、生徒にばらつきがある」 D = 「あまり良くない」

問5のCは、「指導があまり浸透していない」という項目

単位(%)

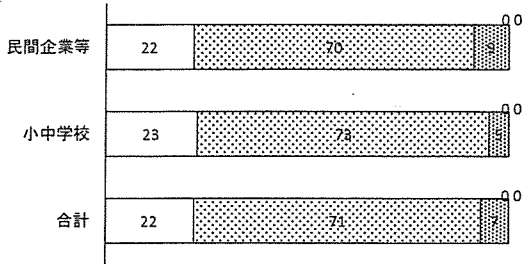
	問1 (生徒全般)		問2 (挨拶)		問3 (服装)		問4 (行動)		問5 (生徒指導)	
	A+B	C+D	A+B	C+D	A+B	C+D	A+B	C+D	A+B	C+D
H26	85	15	77	23	90	10	84	16	95	5
H27	98	2	89	11	98	2	94	5	100	0
H28	88	12	84	16	91	9	94	6	98	0
H29	93	7	89	9	96	4	93	7	100	0

平成29年度「地域アンケート」結果

※グラフ内の数字はすべて割合(%)

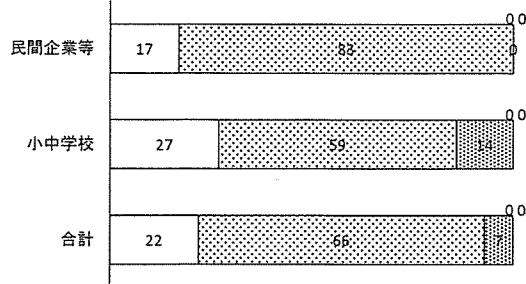
問1. 今年の本校生徒の全般的な様子についてどうお感じですか

- A.立派である(民:5、小中:5、計10)
- B.以前に比べれば良くなった(民:16、小中:16、計32)
- C.以前と特に変わらない(民:2、小中:1、計3)
- D.以前に比べて悪くなった(計0)
- E.不快感を覚える(計0)



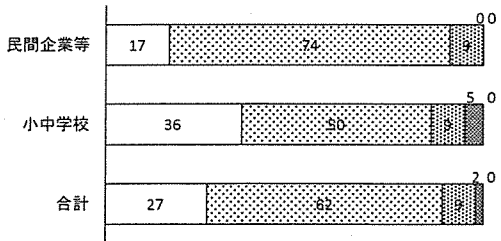
問4. 本校生徒の行動についてどうお感じですか

- A.さわやかで良い(民:4、小中:6、計10)
- B.おおむね良い(民:19、小中:13、計32)
- C.生徒によってばらつきがある(民:0、小中:3、計3)
- D.あまり良くない(計0)
- E.不快感を覚える(計0)



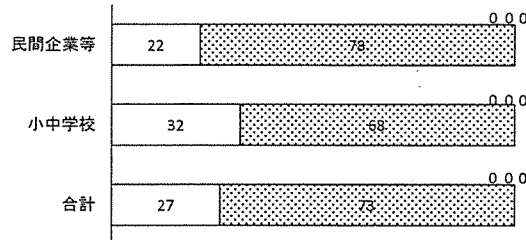
問2. 本校生徒の挨拶についてどうお感じですか

- A.さわやかで良い(民:4、小中:8、計12)
- B.おおむね良い(民:17、小中:11、計28)
- C.生徒によってばらつきがある(民:2、小中:2、計4)
- D.あまり良くない(小中1計1)
- E.不快感を覚える(計0)



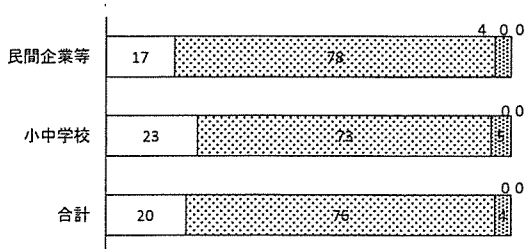
問5. 本校の生活指導の印象はいかがでしょう

- A.指導がかなり浸透している(民:5、小中:7、計12)
- B.指導がまずまず浸透している(民:18、小中:15、計33)
- C.指導があまり浸透していない(計0)
- D.指導が全く浸透していない(計0)
- E.指導に間違いが見られる(計0)



問3. 本校生徒の服装についてどうお感じですか

- A.さわやかで良い(民:4、小中:5、計9)
- B.おおむね良い(民:18、小中:16、計34)
- C.生徒によってばらつきがある(民:1、小中:1、計2)
- D.あまり良くない(計0)
- E.不快感を覚える(計0)



アンケート協力先一覧

	対象	部数
1	トラスト	5
2	マックスバリュ	3
3	雄物川町体育館	2
4	横手市商工会雄物川拠点センター	4
5	里見郵便局	3
6	なおこそばや	1
7	羽後交通	4
8	平鹿自動車学校	4
9	横手自動車学校	4
民間企業 合計		30
10	横手明峰中学校	10
11	平鹿中学校	5
12	十文字中学校	5
13	東由利中学校	5
14	雄物川小学校	5
小中学校 合計		30

## 7 自由記述欄にご記入いただいた内容

### (1) 企業等

- あいさつも服装もとても立派です。指導にも素直に応じてくれます。
- 他校の生徒とも仲良くされているようです。
- 男子バレー部の活躍は素晴らしいと思います。今後とも多方面での活躍を期待します。
- 学校に愛着を持ってがんばっていると思います。
- 店内での大きな声での話は、少し控え目にさせていただきたいです。
- 送迎車が右折するため混むときがあります。(下鶴田の辺り)

### (2) 小学校・中学校

- 明るく元気で服装や髪型もさやわかで、中学生の良きお手本となっていると思います。
- 節度のある振る舞いが出来ていると思います。
- 来校する生徒を見ると、充実した高校生活を送っている事が伝わってきます。
- 学校を訪問すると、屋内で活動するすべての部活動の生徒が明るく声をかけてくれるので、印象が良いです。
- 地域の高校として、一人前の社会人への人間育成に努力されていることに感謝しています。
- 全市一斉クリーンアップをした時、以前は缶や壊れた傘が捨てられていることもありましたが、最近はなくなっているので、心が育っていると感じます。
- 生徒指導に関して、担任の対応等がきちんとしていて聞いております。
- 学校外で落ち着いた雰囲気で行動している気がします。本校卒業生も学校が楽しいと話している。
- 大会会場で会う生徒達は、とてもよくあいさつをしてくれます。
- バス停やトラストえ見かけることがあります。公共のマナーを守っていると思います。
- 地域のために自分たちができることを考え、積極的に取り組む姿勢は、小学生にとって「自分も将来こんなふうになりたい」という思いや願いを持つことにつながりました。
- ジャム作りに行ったとき、家庭科室のホワイトボードいっばいに歓迎の言葉やイラストで出迎えてくれたり、児童一人一人に声をかけてくれました。受け答えも立派でした。
- 交差点の縁石に座っている生徒をよく見かけます。ハンドルに手をかけないで自転車で来る生徒をたまに見かけます。
- 挨拶については、以前より浸透具合が下がっている印象があります。
- 家の前で作業しているとき、以前はあいさつをしてくれていたが、今年はなかった。

## 8 アンケート結果に対する本校の対応

どの設問についても、ほぼ例年通りで、8割以上の方から「A」・「B」の評価をいただきました。本校の教育活動の全体の方向性としては、今後も継続していきたいと思います。吹奏楽部をはじめとする部活動や、家庭クラブ、生徒会の地域に係わる活動が、多くの方々から良い評価をいただいております。また、生徒達もこのような有意義な経験を通して、達成感や充実感を得て、人間的に成長する機会をいただいております。

一方で、「生徒にばらつきがある」「あまり良くない」という回答や厳しいご意見もいただいております。公共の場での振る舞いが良くないという点では、社会人としてのマナーを遵守する姿勢をHR等を活用して指導していきたいと考えております。挨拶については、地域の方々への挨拶が不十分な場面があり、反省点となっております。パスカルタイムや「つどい」、進路指導等で、社会におけるコミュニケーションの第一歩としての挨拶の必要性、意義を生徒にも考えさせながら、指導する機会を増やしていきたいと思っております。また、毎日の校門指導や、保護者の方にも参加していただく「登校時一声運動」を実施し、自分たちが学校だけでなく、地域の方々から見守られているということをより強く学ばせていくことも考えております。

日頃から、部活動やボランティア活動等において、地域の方々から多大なご支援をいただいております。今後とも、皆様から寄せられるお声にしっかりと耳を傾け、よりよい学校づくりを進めてまいりますので、変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。